



CHARTERED SEPT. 11. 1953

Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO YAMATE

YAMATE YMCA, 2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO TEL. 03-3202-0321 FAX.03-3202-0329

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-18-12 山手YMCA内

2018 - 19 会長主題

地元とつながろう

あずさ部長	廣瀬 健 (甲府 21)	「未来はそれに備える人のものである」
東日本区理事	宮内友弥 (東京武蔵野多摩)	「為せば、成る」
アジア太平洋地域会長	田中博之 (東京多摩みなみ)	“ Action ”
国際会長	Moon Sang Bong (韓国)	“ Yes, we can change ” 「私たちは変えられる」

会長 浅羽俊一郎 / 副会長 尾内昌吉 / 書記 尾内昌吉 / 会計 中村孝誠
 直前会長 上妻英夫 / ブリテン 功能文夫 / 担当主事 星住秀一

2018年 7月例会
 <キックオフ・YMCAサービス・ASF・RBMの月>

と き 7月17日(火) 18:30-20:30
 と ころ 山手センター 101号室

受付 飯野さん、尾内規子さん、
 司会 中村さん
 開会点鐘・挨拶 浅羽会長
 ワイズソング・モットー 一同
 聖句朗読・祈祷 尾内さん
 ゲスト・ビジター紹介 会長
 <会 食> 一同
 ハッピーバースデー

卓話 「閉塞感の中を生きる人と共に生きる」
 東京YMCA高等学院 学院長
 井口 真 さん

ニコニコ 一同
 報告・連絡事項 各担当
 閉会点鐘 会長

ワイズメンズクラブ モットー

『 強い義務感をもとう
 義務はすべての権利に伴う 』

“ To acknowledge the duty
 that accompanies every right ”

今月の聖句

わたしは言った。「ああ、わが主なる神よ わたしは語る言葉を知りません。わたしは若者にすぎませんから。」しかし、主はわたしに言われた。「若者にすぎないと言ってはならない。わたしがあなたを、だれのところへ遣わそうとも、行ってわたしが命じることをすべて語れ。彼らを恐れるな。わたしがあなたと共にいて必ず救い出す」と主は言われた。

エレミア書 1:6-8

7月 HAPPY BIRTHDAY

飯島愛子さん 20日

6月報告

会員在籍数		14名
例会出席者	メ ン	10名
	メ ネット	1名
会員出席率		71%
ゲスト・ビジター		2名
		合計 13名

ニコニコ 7,070円 (累計 72,972円)
 B F 国内切手 -g 外国切手 -g

会費の納入は、会計(中村君)への納入または下記銀行口座への振込みをお願いします。
 三菱 UFJ 銀行 高田馬場駅前支店
 普通 3548431 「東京山手ワイズメンズクラブ」



6月例会 報告

6月19日(火) 18:30~20:30

山手センター 101号室

出席者：上妻、浅羽、飯島、飯島(愛)、飯野、
尾内、尾内(規)、中村、増野、星住

10名

メネット：上妻喜代子 1名

ゲスト：新井克己(東京YMCA会員)

福島多恵子(元東京目黒クラブ) 2名

合計 13名

司会 中村さん

例会に先立ち6月18日に発生した大阪北部地震により大きな被害のあったDBCクラブである大阪茨木クラブ清水会長と連絡をとった上妻会長より会員は無事である旨報告があった。またお見舞いの葉書を用意され山手クラブ会員のメッセージを書き込み後日郵送する事とした。

今回の例会には久しぶりに増野さんが御出席になり6月ハッピーバースデーはクラブ最高齢89歳を迎えた尾内さんとダイヤモンド婚を迎える上妻清子さんをみんなでお祝いした。

任期を終える上妻会長は光陰矢のごとく過ぎたと1年を振り返って所感を述べられた。

「金本会長より引き継いでまず困ったのがパソコンの扱い。メールのやり取りではご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

次に会員が16名から14名になり、会員増強の



ため名刺に工夫を凝らしたり、ノンクリスチャンへの対応を図ったり、落語例会を開催し多くのビジターを迎えたりしたがEMCに関しては今後の活動に期待するとし、この1年の会員の皆様のご協力に感謝致します。」

続いて会長交代式に移り飯島牧師立ち合いのもと上妻会長より浅羽次期会長へとバッチの引継ぎが行われ飯島牧師の祈祷をもって厳粛な会長交代式を終了した。

次期会長の浅羽さんより新年度の活動方針が以下の様に示された。

1会長主題「地元とつながろう」

2抱負 今回は3回目の会長就任です。過去から受け継いだクラブの財産、メンバーに与えられた賜物を大切にしつつも、何か新しいものを探し求めて行きたい。

3重点目標 活動拠点にしている山手センターが耐震工事のため年度の半分は拠点を変えて活動

する事になりますが、その間メンバー共々次へのステップを模索したい。

以下の3点を重点目標にします。

- ① 地元住民のニーズを捉えよう。
- ② 会友を増やそう。
- ③ 若者から学ぼう。

4行事、活動、努めてYMCAの諸活動に協力しよう。以上

その後今期を振り返り、次年度へ向けて種々意見交換を行った。

最後に過日熊本に行き来られた福島さんより復興の状況はまだまだとの報告があり、第3回熊本復興支援チャリティーコンサートのお誘いがあった。

日時：8月3日 18:30

場所：四谷区民ホール

会計報告 会計の中村さんより、6月18日現在の決算報告と新年度予算検討資料の説明があった。
(まとめ：尾内)

.....
<6月例会 ニコニコ元気カードから>
私は今日このことで元気です。

新井克巳さん 祝浅羽さんご就任、未来を開きましよう。

上妻英夫さん 大勢の山手ワイズのご出席有難うございます。良き例会でありました。

上妻清子さん 私も歯の健康80-20...23本です。今年ダイヤモンド婚になりました。感謝。

浅羽俊一郎さん 7月はチェンマイの世界YMCA大会に行ってきます。

尾内昌吉さん トランプ大統領と同じ6月14日の誕生日を祝っていただきました。89歳になりますが、元気にワイズダムのためにつくしたいと存じます。

増野 肇さん 久しぶりに参加して楽しかったです。

おたより(6月)

<青鹿博明さん> 五十嵐丈夫さん(白洋舎)をはじめ多くの方々との出会い等、たくさんの想い出を有難うございました。

<上妻英夫さん>「街路雨 紺青(こんじょう) 紫陽花(あじさい) 咲誇る」梅雨雨(つゆさめ)の中わが世とばかり咲誇っている。

<浅羽俊一郎さん> 上妻会長、役員の皆様、

この1年間、お疲れさまでした。一息入れて、新しい年度、一緒に歩みましょう。

ヨルダン会 報告(6月)

日時：6月27日午後2:30~4:00

場所：高田馬場「華屋与兵衛」

出席：浅羽・上妻・尾内・中村

議題

1. 7月例会プログラム

ここ数年、7月例会ではYMCAの幹部から組織の全容、方針、課題などを語ってもらっている。今回は東京YMCA高等学院の井口真校長から学生たちに見る今時のユースとYMCAの課題について語ってもらい、併せてワイズの高学院への理解を深める機会とする。会場は山手センター。

2. 次年度会計予算

中村メンから次年度は大幅に余剰金が減るとの説明があった。(今年度は例会参加者からのニコニコ募金があった。)次年度はロスター代金を会費に含めることにし、別途請求しないことにする。学舎支援は方向性が確定していない現状に鑑み、次年度については予算化にしない。なお、9月-3月学舎生は耐震・修繕工事期間中は分散して生活することになる。

3. クラブ新規事業の件

浅羽次期会長からJ-FUNユースの活動について以下の説明があった。

首都圏の学生たちが難民支援に取り組んでおり、大きく難民児童の学習支援、高校への出張講義、海外の難民のための古着キャンペーンに参加している。山手クラブとしては彼らの具体的な活動を支援するか、後援会的に毎年寄付することが考えられる。(予算的には1~2万円)今秋、この団体の責任者を招いて例会で話を聞いてからクラブとしてどうするか決める。

4. 8月納涼例会

7月例会でメンバーに諮って開催するか決める。また、開催するにしても夏プログラムの最中なので山手センター職員の招待は見送る。開催と決まれば会場は急いで決める。(浅羽書記)

一年を顧みて

一共に行動 共に喜びを

直前会長 上妻英夫

上記の主題を掲げ、会員諸兄のご協力を頂きスタートしてから1年になり、次期会長の浅羽俊一郎兄に引き継ぎました。本当に皆さまが共に行動を実践して下さいまして、誠に有難うございました。

しかし、スタート時の会員は14名、前年度より2名減の厳しい会員数で、会員増強は最大の目標であるのに年度始の減少は会長として大きな打撃でもありました。そこで、会員獲得には、先ず小生がワイズマンであることをPRするため、名刺を作成配布することにしましたが、その効果は残念ながら現れずに終わりました。

年度始の7月には、クラブ公式訪問の大野貞次あずさ部長をはじめ神谷部書記、事業主査、西クラブ、たんぽぽクラブの方など8名のご出席をいただき、総数15名の例会でスタートとなりました。8月は納涼例会を楽しみました。

9月は、旧東京多摩クラブチャーターメンバーの橋本晃一兄から「ワイズと私のYMCA」と題して卓話を伺いました。出席13名。

9月2日には、DBCの大阪茨木クラブ25周年祝会に尾内昌吉兄と上妻がお祝いに参上しました。今夏6月18日の大阪府北部地震であの緑豊かな美しい街並みに被害の出なかったことを祈るのみです。

10月例会には損保プランナーの溝口昭成さんの「知って得する保険」の卓話、聞いて得した様な気がしました。出席12名。

11月には山手・サンライズ・たんぽぽ3クラブ合同例会で「大いに笑う山手寄席」は総勢54名、大いに盛り上がりました。

12月は例年、山手センターのクリスマスに合流していたが、今期はクラブ独自の例会とした。元YMCA主事の木塚敏夫さんにお願ひし、「笑う門には福来たる」と盛沢山のゲームに皆が酔わされました。出席23名。

1月はお正月らしく皆(8名)で語り合いました。

2月は山手学舎支援等これからの当クラブの在り方について話合いました。出席11名。

3月は当クラブの大きな課題である地域との関わり方の勉強で、厚木クラブの澤内隆兄から「地域おこしはSNSで—ストーリー・ネーミング・スピード」の卓話に皆が関心を示しました。出席29名。

4月例会には「沖縄・・・本土の人に知られていない基地のはなし 聖書の立場から考える」と題した聖学院高校の西浦昭英先生の卓話に、沖縄基地問題の深刻さを勉強しました。出席19名。

5月には当クラブの国際人 浅羽俊一郎兄から「人道支援等について」のテーマでUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)の支援事業に関わった経験をもとにお話し願いました。出席19名。

6月、恒例の会長交代式に飯島隆輔兄(牧師)立会いの下、厳粛のうちに会長バッジを次期会長の襟元に装着、会長役を引き継ぎました。

この1年間の例会出席者総数は195名(クラブ員107名、ビジター88名)、会員皆様の行動により、充実した例会が出来ましたことに感謝し、会員増強が全く進まなかったことを陳謝します。

当クラブでは近年、例会開催時間につき昼か夜かが話題になっていますが、いずれも一長一短があります。まず、新会員を誘うとき、昼の例会にお誘い出来るか否か、ワイズのお誘い対象者はほとんど日中生業中であり、必然的に夜の会合(例会)になります。

ワイズはYMCA、国際、地域社会へのサービスクラブを謳っている。それには、健全なクラブ運営が理想です。この理想達成のために皆で英知を出し合って進まなければならない。また、この活動にご賛同いただける方はぜひ門戸を叩いてください。

何人も否応なしに年輪を重ねて高齢者になる。小生も御多分にもれず超高齢者(87歳)です。以前、東京クラブに居た時、同クラブのチャーターメンバーの吉川重吉氏がおられました。小生も何回かお会いしましたが、高齢で殆ど会合に見えられない。時には奥様が例会に見えられ、御主人の現状や整理された古切手を届けられたこともありました。今考えるとこの方こそ本当のワイズマンの姿かと思います。年齢上などの理由で例会出席が難しくなられても会員としてお続けいただけることは本当に有難いです。またお元気で会合いただけることを皆が楽しみに待っています。

有難うございました。

卓話者紹介

井口 真 さん

1968年東京生まれ。1991年立教大学卒業後 京都YMCAに奉職。キャンプ野外活動を担当。

1999年東京YMCAに移籍。デザイン研究所、山手センター、とちぎYMCA出向を経て、2006年から西東京センター、発達障がいを主担当とする。

2013年高等学院設立、現在東京YMCA高等学院学院長、東京YMCAliby主任主事

YMCAニュース

1. BS朝日で放送されます

キャンプソングの定番『静かな湖畔』の詞は、東京YMCA野尻キャンプで生まれたことをご存知でしょうか。

作詞者は、後に牧師となった山北多喜彦氏（1908～68）。彼は1935年、少年長期キャンプ「野尻学荘」に指導者として滞在中に、婚約者に宛てた手紙でこう書いています。

「カッコウに起こされて、小鳥に寝坊と笑われて、喰い、弾き、歌い、眠るなんていったら一寸聞いたところ理想郷でしょう。・・・

カッコウがしきりにないています。こんな詞がうかんできました。

静かな湖畔の 森の蔭から

もうおきちやいかがと かつこうが鳴く

カッコー カッコー カッコ カッコ カッコ

この度この曲が、BS朝日の「子どもたちに残したい 美しい日本のうた」に選ばれ、7月7日(土)

11:00～野尻キャンプの風景と共に放映されることになりました。数々のキャンプソングとキャンプ愛好者を生み出したYMCAの「理想郷」を、ぜひご覧ください。

2. 東陽町センター「夏まつり」今年も開催

年に一度、東京YMCA全センターの会員、職員等が集まって開催する「東京YMCAまつり」。今年よりリニューアルした東陽町センターで行います。模擬店やゲームなど、楽しい夏の日をお過ごしください。

【日 時】 8月25日(土) 11:30～15:30

【場 所】 東京YMCA東陽町センター(江東区東陽)

3. 今後の予定

7月8日～14日 世界YMCA大会(タイ・チェンマイ) 山手職員の押山さんが参加します。

7月25日 山手会館地下エリア工事スタート

8月 3日 山手会館引越し作業①

8月15日 山手学舎舎生引越し

8月20日 山手会館地下エリア工事終了予定

8月21日 山手会館引越し作業②

8月28日 山手会館引越し作業③

9月 2日 しんじゅく防災フェスタ

9月15日 国際協力募金 新宿駅周辺

9月23日 チャリティーラン

(星住秀一)

.....

